

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ファッションビジネスⅡ Fashion Business II		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(なし)	なし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
ファッションビジネス関連科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
ファッションビジネス関連科目、ファッションビジネスⅠ				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
阿部芳子	社会福祉棟・3F	授業中に指示します		授業中に指示します
授業の概要				
<p>「ファッションビジネスⅠ」の内容をふまえ、ブランド企画から生産（製作）、販売までの流れについて理解する。ブランドを実験的に立ち上げ、主に生活者のクラスター分析を基にしたターゲット設定、ブランド調査を手本にしたブランド企画、商品企画、製作までの一連の過程を経験し、広報、販売、売り上げを趣味レーションした、ブランドマネージメントする方法にも触れることを目的とする。さらに、企画したブランドについて、その内容を発表し、プレゼンテーション能力を養う。</p>				
授業の目標				
<p>①ブランドの立ち上げを通して、ブランド企画、商品企画、製造、販売、販促活動までのファッションビジネスの流れを経験できるようにする。 ②商品の宣伝方法について学び、ポスターやポップ、包装等についても考えられるようにする。 ③計画した商品の販売のためのディスプレイを計画できるようにする。</p>				
授業の方法				
講義と演習。グループワークも取り入れる。企画案などレポート提出。				
学習の成果（学習成果）				
<p>①ブランドの立ち上げから宣伝・販売・収支報告までの一連の流れを企画できる。 ②チームワーク力、コミュニケーション力を育むことができる。 ③ファッション業界の仕組みを説明できる。</p>				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス、授業の進め方、レポート・ファイル提出に関して			
第2回目	ブランド企画①： アンケート、ブランド立ち上げ			
第3回目	ブランド企画②： 企画案、アンケート集計、商品企画			
第4回目	ブランド企画③： 企画案の提出			
第5回目	ブランド企画④： 商品製作1 試作品作り			
第6回目	ブランド企画⑤： 商品製作2 試作品の検討、デザイン画			

第7回目	ブランド企画⑥： 商品製作3 製作
第8回目	ブランド企画⑦： 商品製作4 広報活動
第9回目	ブランド企画⑧： 商品製作5 商品の包装・ディスプレイ提案
第10回目	ブランド企画⑨： 商品製作6 仕上げ
第11回目	ブランド企画⑩： ショップカード、タグの準備
第12回目	ブランド企画⑪： 販売品の確認、包装、ディスプレイ計画
第13回目	ブランド企画⑫： 広報、宣伝① ショップ紹介ポスター DM
第14回目	ブランド企画⑬： 広報、宣伝② ショップカード *実験ショップ
第15回目	収支報告発表、まとめ、レポート提出、講評

成績評価の方法と基準

評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	30%	積極的な参加と「報告・相談・連絡」のコミュニケーション力。チームワーク力。
レポート	20%	授業内容に沿い、適切にまとめているか。期限内に提出されているか。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容（態度含む）	30%	積極的に関わり、発表・報告態度がレベルの高い内容だったか評価する。
その他	20%	商品製作の完成度が高いか、期限内にファイルが提出されたか。

教科書と参考図書

教科書：なし

履修上の留意点・ルール

グループワークの為、欠席・遅刻を認めない(やむをえない場合は、2/3以上の出席とする)。材料費(布、副資材、ファイル等)は自己負担とする。忘れ物、飲食、私語、携帯電話の使用を禁ずる。